

昔、文士たちが住んでいた田端周辺には、昔ながらの名店や文化的な雰囲気が広がる観光スポットがたくさんあります。

当宿が厳選したいくつかの場所を紹介する、東京を存分に楽しむための街歩きマップです。ぜひ足を運んでみてください。

1-8 パンフレットの裏面に詳細な情報が掲載されています。ぜひ裏をご覧ください。

9 田端文士村記念館   @bunshimura  web

10 長峰製茶   web

11 しとり (割烹料理)   kappou_shitori  web

12 もがみ  人気のおにぎり屋さんです。

13 谷中銀座  東京の台東区に位置する「谷中銀座」は、昔ながらの日本の商店街で、趣のある店舗や様々な飲食店、賑やかな地元の雰囲気が楽しめます。屋台でもないレストランでもない、お惣菜屋さんがいくつかあり、コロッケやメンチカツなど日本の昔ながらの揚げ物を片手に食べ歩きながら街の風景を楽しむことができます。

 ←Photo Spot

14 へび道 文京区・千駄木の「蛇道」は、独特な蛇行レイアウトが魅力の歴史的な小道。隠れ家的な穴場スポットで、リラックスした雰囲気が漂います。

15 カヤバ珈琲   @kayaba_coffee  kayabacoffee

16 旧岩崎邸庭園   web

17 小石川植物園   bg_utokyo  web

東京  TO sui KYO

TO sui KYO
1-19-23 Tabata, Kita, Tokyo
tosuikyo.com
 @tosuikyo





1 浅野屋 🍵

大正 5 年に創業されたこの老舗の蕎麦屋は、芥川龍之介も通ったと言われています。昔ながらの日本の町の蕎麦屋らしい味わいと雰囲気を楽しむことができます。

Address
東京都北区田端 6-4-1
Access
当宿から徒歩7分程度です



5 ひみつ堂 🍧

元歌舞伎役者の店主、森西さんが切盛りするこだわりのかき氷屋さん。かき氷では東京で1番の繁盛店と言っても過言ではありません。歌舞伎役者を辞められた後、たまたまお祭りで見かけた手回しの氷機で作っているかき氷屋さんに心を動かされ、自身でも手回しの氷機を購入。初めて出店した花火大会でたちまち人気店に。店主曰くこの手回しのかき氷機が人を惹きつけるのだそう。夏の暑い日などは店内で回しているかき氷機は目にも涼しさとノスタルジックな印象を与えてくれます。氷は日光で何日もかけて自然の寒さで凍らせた氷を使い、蜜も生のフルーツを使用して作っています。特にイチゴはお店の看板メニューとして大人気。歌舞伎役者時代に人を喜ばせる師匠の背中を見てきた森西さん。舞台は変

2 六義園 🌳

17 世紀初頭に造られた六義園は、美しい池や橋、小山、歩道があり、四季折々の風景が楽しめます。特に見事な紅葉で知られ、歴史的な重要性と美しさにより国の名勝に指定されています。



Address
東京都文京区本駒込 6-16-3
Access
JR 山手線駒込駅南口から徒歩7分程度
Web site



われど師匠の背中から学んだその姿勢は変わらず、それが人気店の秘訣かもしれません。



Address
東京都台東区谷中 3-11-18
Access
JR 山手線日暮里駅西口から徒歩6分
Web site
SNS
@himitsuno132



3 ふくの湯 🌊

昭和 47 年創業の昔ながらの町の銭湯。東京ではたくさんあった銭湯も近年生活環境の変化に伴い激減しています。そんな中、2011 年に思い切ったリニューアルをして改めて銭湯文化を盛り上げようとしているふくの湯は老若男女に親しまれている古き良き町の銭湯です。週替わりで入れ替わる男女の浴室には有名なペンキ絵師、丸山清人・中島盛夫両巨匠の作品が印象的です。良質な地下水を井戸で汲み上げて使っており、強めのジェットバスや、日替わりで変わる効能の違うお湯も人気の秘密。日本の銭湯文化を楽しむにはお勧めのスポットです。ぜひ足を運んでリラックスしてみてください。



Address
東京都文京区千駄木 5-41-5
Access
東京メトロ南北線駒込駅から徒歩5分程度
Web site



6 根津神社 🏯

日本武尊によって創祀されたと言われる古社で、東京十社の一つです。境内は美しいツツジで知られています。根津神社の周辺には、文学者森鷗外が最初に住んだ千朵山房や後に夏目漱石が滞在した観潮楼など、文豪に関連する歴史的な場所もあります。

Address
東京都文京区根津 1-28-9

Access
東京メトロ千代田線根津駅から徒歩7分

Web site



SNS
@nedujinja_official



7 東京大学 🎓

東京大学は自由に出入りできる観光スポットで、特に見どころは正門から安田講堂まで続く美しい街路樹です。樹齢100年以上の銀杏が200メートルにわたり続き、秋には見事な紅葉が楽しめます。多くの訪れる人々を引き寄せています。

Address
東京都文京区本郷 7-3-1

Access
東京メトロ丸の内線本郷三丁目駅から徒歩8分程度

Web site



SNS
@utokyo_pr



4 朝倉彫塑館 🗿

彫刻家朝倉文夫は、19 歳の時に実兄の彫刻家渡辺長男（おさお）をたよって上京し、塑造と出会います。その後1907年に東京美術学校を卒業し、彫刻家としての地盤を固め、日本の彫刻界をリードしました。彼のアトリエ兼住居である朝倉彫塑館は、1935年に建てられ、朝倉の教育活動の拠点となりました。その後1967年に遺族によって公開され、1986年に台東区に移管、有形文化財および国の名勝に指定されました。2009年から2013年にかけての保存修復工事により、朝倉生前の姿に近づけられ、文化財的な価値が高まっています。庭園には白い花を咲かせる樹木が植えられ、その中に一本だけ赤い花を咲かせるサルスベリがあります。中庭の五典の池は朝倉の哲学を表現した場所で、彼はここで精神を浄化し、

創作活動に励みました。朝倉の美意識あふれる空間で、彫刻作品と建物と庭園を愉しむことができます。



Address
東京都台東区谷中 7-18-10
Access
JR 山手線日暮里駅西口から徒歩5分程度
Web site
SNS
@asakura_museum_of_sculpture



8 シンスケ 🍶

江戸後期の1805年に酒屋として創業。7代目まで商いを続けるも、1923年の関東大震災で壊滅。復興がなされた1924年、酒場「シンスケ」として再出発し、2024年で創業100年を迎えた【オールド東京スタイル】の酒場。日本酒の銘柄は酒屋時代から取引続ける「両関」のみ、ビールも日本最古の瓶ビール「サッポロラーガー」を扱うと、ともすれば頑固と思われがちだが、当代(11代目)の酒肴に対するアプローチはまったく逆。調理科学を駆使して、昔ながらの伝統的なお惣菜をより軽やかに、より美しくアップデートしている。日本国内のさまざまなメディアに掲載されているほか、「ミシュラン」「ザガットサーベイ」でプライズ受賞(※受賞後辞退)。「ロンリーブラネット東京」にて東京ベストチョイスにリストアップ。

※WEBにてドレスコードをご確認ください。



Address
東京都文京区湯島 3-31-5
Access
東京メトロ千代田線湯島駅から徒歩1分程度
Web site

